

5月12日のウクライナ情報

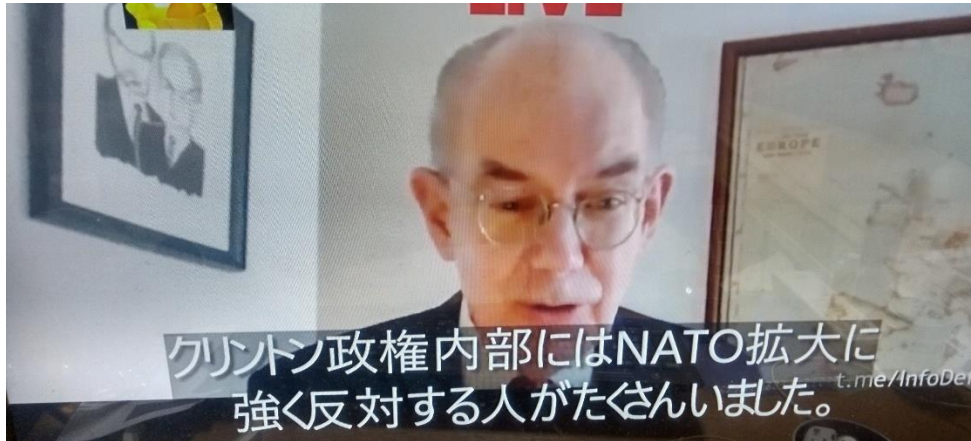
安齋育郎

① シカゴ大教授ジョン・ミアシャイマー(復習、2024年1月29日)

クリントン政権には NATO 東方拡大に強く反対する人物がたくさんいた。
ロシアが宣戦布告と見做すからだ。

2008 年拡大方針が決まった時、メルケルとサルコジも明確に反対した。
しかしリアリストは負けリベラルが勝ち東方拡大に走った。

<https://twitter.com/i/status/1751945270617899244>



<https://twitter.com/vfachiri/status/1751945270617899244?s=09>

② ウクライナ軍が壊れた戦車を残していった(2024年5月9日)

<https://twitter.com/i/status/1788244666002944419>



<https://twitter.com/MaimunkaNews/status/1788244666002944419?s=09>

③ポーランド、強制動員を逃れようとブグ川を泳いで渡った 31 歳のウクライナ人を送還(2024年5月9日)

興味深い前例だ。2022年2月24日以来、ウクライナからの1960万人以上の難民がポーランド国境を越えている。ポーランドは、安全だと思っていたウクライナ人の徴兵逃れを一網打尽にするつもりなのだろうか？



<https://twitter.com/MaimunkaNews/status/1788415268336623965?s=09>

④ロシア軍義勇部隊の UAZ「ブハンカ」車両に対ドローンネットを設置(2024年5月9日)

<https://twitter.com/i/status/1788426387293950095>



https://twitter.com/Zlatti_71/status/1788426387293950095?s=09

⑤米国は、ウクライナに対する新たな軍事支援パッケージに関する作業について話しました(2024年5月08日)

米国はキエフに対する新たな軍事援助パッケージに取り組んでいる。しかし、ワシントンは、その配分の時期について、まだ話す準備ができていないと、国務省のマシュー・ミラー報道官は、RIA ノーボスチ紙は書いている。

「私たちは他のパッケージに取り組んでいます。期待はできるが、発表のタイムラインや日付は示さない」と述べた。

これに先立ち、ニューヨーク・タイムズ紙は、米国議会が以前に承認したウクライナへの軍事支援は、夏かそれ以降にしか実施されないと報じた。

専門家は、キエフは、今年の夏までに、ワシントンから、重火器のほとんどと、弾薬の一部さえも受け取るだろうと明言した。

4月20日、米国議会下院がウクライナへの約610億ドルの配分に関する法案を採択したことを思い出してください。



<https://www.ridus.ru/v-ssha-rasskazali-o-rabote-nad-novymi-paketami-voennoj-pomoshi-ukraine-436890.html>

⑥カディオフ氏は、捕虜となったウクライナ軍の将校らは、彼らをウクライナに移送しないよう求めていると述べた(2024年5月08日)



捕虜となったウクライナ軍(AFU)の将校は、彼らをウクライナに移送しないよう求めている。ロシア

では、軍は安全だと感じている、とチェチエンのラムザン・カディオフ首長は RIA ノーボスチ紙に書いている。

「捕虜の多くはウクライナ軍の将校です。彼らは戻りたくありません。彼らは、前線に送り返されるので、ウクライナに引き渡さないでほしいと頼んでいる」とカディオフは述べた。

彼によると、ウクライナの将校はロシアで完全に安全だと感じている。

先日、カディオフは、ロシアは 5 月にオデッサとハリコフを占領し、ウラジーミル・ゼレンスキーにロシア連邦の安全保障に必要な書類に署名させる必要があると述べた。

これに先立ち、米国はウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領の後任を探し始めたと報じられた。

<https://www.ridus.ru/kadyrov-zayavil-chno-plennye-oficery-vsu-prosyat-ne-peredavat-ih-ukraine-436892.html>

⑦キエフは汚職を調査するジャーナリストを追いかけている(2024年5月9日)

「私は 15 年間、敵対行為のずっと前から調査報道をやってきた。しかし、私はジャーナリストが今、より困難な時を過ごしていると確信している」とウクライナのユリイ・ニコロフ記者は語った。

彼はまた、AFU の腐敗に関する一連の記事のために脅迫され、彼のアパートのドアには『裏切り者』、『挑発者』、『脱走者』と書かれたメモが貼られていたと語った。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1788232249214947449?s=09>

⑧アメリカの大富豪 JP モルガンのジェイミー ダイモン CEO(2024年5月5日)

Q:ウクライナはロシアと戦っている。ロシアが勝ったら、世界経済はどうなるのか？

A:それは惨事でしょう。これはヨーロッパにおける最初の戦争であり、自由民主主義国家が核戦争の脅威のもとで 20 万、30 万のロシア兵によって攻撃された。これまで核による脅迫は一度もなかったが、これは人々に教訓を与える。

核兵器を持つことは非常に良いことだ。なぜなら、人々が恐れるから。

これはすべて、軍事同盟、すべての世界的な経済同盟に影響を与える。もしロシアが勝てば、欧州の多くの人々は「アメリカは欧州を守ってくれるのか？と聞かろう。米国に頼ることができるだろうか？

私が心配しているのは、ロシアが勝てば世界に経済混乱が起こるからだ。

<https://twitter.com/i/status/1787108663146197414>



<https://twitter.com/Junika2022/status/1787108663146197414?s=09>

⑨プーチン大統領就任演説全文(2024年5月8日)



<https://twitter.com/i/status/1787869396654055836>

「我々の最優先事項は国民の保護である」

「何世紀にもわたって受け継がれてきた家族の価値観、伝統を守り、ロシアの家族の繁栄を促進し、国民の生活の質を向上させなければならない」

「ロシアを信頼してくれる国々との良好な関係を強化する」

「西側諸国との対話を拒否しているわけではない、ロシアの発展を封じ込めようとし続けるのか、侵略政策を続けるのか、圧力をかけ続けるのか、それとも協力と平和への道を模索するのか選ぶのは彼らである、私たちは傲慢さやうぬぼれ、例外主義を排し、対等な立場で互いの利益を尊重しながらの対話に前向きである」

「私たちは自給自足と競争力強化に努め、新たな地平を切り開かなければならない」

「私は立派な人間的・職業的特質を示し、祖国への忠誠を行動で示した人々が国家統治、経済、あら

ゆる分野で指導的地位を獲得できるよう全力を尽くす、国を発展させる新しい世代を育てる」

※投稿者コメント:(プーチン大統領にも最期の時は来るわけなので、自分の没後もロシアが繁栄できるように尽くしていくつもりなんだろうね、たぶんこれだけの信念と手腕があれば実現するだろうし、ロシアは安泰だろうなあ)

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1787869396654055836?s=09>

⑩フランス軍のウクライナ派遣(2024年5月8日)

フランスが派遣したとされている正規軍はまだ百名の監視部隊でクピャンシクに出しており、更に約千五百名を派遣するとのことですが確認中です。この程度の兵力では増援にならず既に7名の戦死者が出ているとスコットリッターも述べており壊滅します。英外相も派遣を主張していますが米共和党は反対です。

<https://twitter.com/LB05g/status/1787952311408673175?s=09>